

平成 25 年度 第 1 回長崎県がん診療連携拠点病院研修会
(アンケート調査結果)

開催日 平成 25 年 6 月 1 日 (土)

時 間 15 : 40 ~ 18 : 00

場 所 長崎大学病院 第 4 講義室

出席者 209 名 回答者 82 名

出席者の内訳

施設名 職名	大学病院	長崎市 民病院	長崎医療 センター	島原病院	原爆病院	健康保険諫 早総合病院	佐世保 総合病院	佐世保 中央病院	他施設	合計
医師	20 名	5 名	9 名	3 名	9 名	9 名	3 名	7 名	6 名	71 名
薬剤師	5 名	2 名	2 名	1 名	1 名	2 名	1 名	2 名	1 名	17 名
看護師	11 名	3 名	5 名	3 名	3 名	4 名	11 名	4 名	3 名	47 名
放射線技師	2 名	1 名	2 名	0 名	1 名	2 名	1 名	1 名	0 名	10 名
MSW	2 名	2 名	3 名	0 名	0 名	1 名	1 名	1 名	1 名	11 名
事務職員	8 名	2 名	3 名	0 名	4 名	2 名	4 名	4 名	3 名	30 名
診療情報 管理士	0 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0 名	2 名	0 名	0 名	4 名
その他	1 名	0 名	1 名	1 名	1 名	1 名	0 名	0 名	14 名	19 名
合計	49 名	16 名	25 名	9 名	19 名	21 名	23 名	19 名	28 名	209 名

～今回の講演の内容について～

特別講演「第 2 期がん対策推進基本計画策定後のがん対策の動向について」

① よかったところ

- ・流れがわかった (医師)
- ・全拠点病院から多数の参加があった (医師)
- ・今後の方向が聞けて良かったです (医師)
- ・大変な仕事が進んでいることがわかってよかった (医師)
- ・配布資料があるため、後から見やすい (医師)
- ・新しい情報提供 (医師)
- ・今後の方向が理解できた (医師)
- ・over view を理解できた (医師)
- ・情報を集める方法が良く分かった (医師)
- ・がん情報サービスホームページで色々なデータが見られることがわかった (医師)
- ・若尾先生の講演が非常に役に立ちます (医師)
- ・実務者間で具体的な意見交換ができた点 (医師)
- ・広範で情報満載であった (医師)
- ・国の方針がわかって良かったと思います (医師)

- ・新しい情報が多岐にわたり呈示され、ためになった（医師）
- ・がん診療に対する全体像がわかった（医師）
- ・現状のがん対策の動向がわかった（看護師）
- ・今後の国の動向が何となく理解できた（看護師）
- ・ネットからの情報が収集しやすくなったことを知れたのは良かった。患者にも紹介できる（看護師）
- ・質疑応答の時間が十分にあり、よく理解できた（医師）
- ・最新のがん対策の動向について情報を得られた（看護師）
- ・勉強になった（看護師）
- ・動向がわかった（看護師）
- ・がん登録の骨子が聞けたこと（看護師）
- ・初めて参加したので、大変良い学びになった。自設で治していきたい（看護師）
- ・去年も講演を聞いたが、今回また改めて聞いてやっと理解できた（看護師）
- ・レジメが配布されていたので、後で見直すことができる（看護師）
- ・国の動向がよくわかった（看護師）
- ・資料が見やすかった（看護師）
- ・がん対策の今後の動向について知識を得た（看護師）
- ・策定後のがん対策の動向が把握できてよかった（看護師・NPO）
- ・がん情報サービスのホームページの見方の説明（看護師）
- ・詳しい内容の講演が聞いて良かった。緩和領域の新しい情報が得られて良かった（看護師）
- ・国ががん対策に関して、どの様に考えて進んで行こうとしているのかがわかり良かった（看護師）
- ・がん情報サービスの様々な情報が得ることができるとわかったので活用していきたい（看護師）
- ・がん対策の今後の動き、計画を知ることができる（薬剤師）
- ・長崎県内や国の動向が把握できた（薬剤師）
- ・現状や今後の予定が良く分かってよかった（薬剤師）
- ・緩和ケア推進がより進んでいくことは重要であり今の動向はいいと思います（薬剤師）
- ・今までがん対策の動向について知る機会がなかったため、勉強になった（薬剤師）
- ・いつもたくさんの情報をありがとうございます（MSW）
- ・相談支援センター内での活用できそうなツールが聞いてよかった（MSW）
- ・動向がわかりやすくてよかった（MSW）
- ・がん対策の動向がわかった（MSW）
- ・がん診療連携拠点病院の新しい要件が知れて良かった（MSW）
- ・がん登録の推進に関する法律案骨子の概要について最新を知ることができた点。毎年若尾先生のお話を楽しみにしています（事務職員）
- ・今後のがん対策の基本計画がわかりやすい説明と資料で講演して頂きありがとうございました（事務職員）
- ・他院の意見が聞けたこと。国の大きな方針が聞けたこと（事務職員）
- ・地域がん登録の法制下についてわかりやすい説明を聞く事ができた（事務職員）
- ・法案に対するトピックスがきけたこと（事務職員）

- ・細かく事情等が活かされていた（事務職員）
- ・拠点病院ではないことで現状を詳しく知識を得られて良かった（事務職員）
- ・他の医療機関での取り組み等がわかって良かった（事務職員）
- ・現在の「検討中の事案・方向性」が示されていたこと（相談支援や緩和ケアセンター等）（事務職員）
- ・第2期がん対策推進基本計画の具体的な内容が良く分かりました（事務職員）
- ・今後の展開について理解できる講演でした（事務職員）
- ・大変勉強になりました（歯科医師）
- ・相談支援で使えるサイトの紹介があって良かったと思います（臨床心理士）
- ・最新情報が聞けたところ（）
- ・勉強になりました（）

② 気になったところ

- ・範囲が広すぎて良く分からなかった（医師）
- ・文字が多く、わかりにくい。苦勞しているのはわかるが、要点を絞ってほしい（医師）
- ・国と地方自治体のがん対策の違い、それぞれのメリット、デメリットなどご教授頂きたい（医師）
- ・緩和ケアセンターの設置（医師）
- ・マネジメントが今一つですね（医師）
- ・時間が足りない（医師）
- ・広範で情報満載であったが、総花的で焦点がぼけた印象も（医師）
- ・スライドが多すぎてついていけない部分があった（医師）
- ・準拠点病院の今後の位置づけが不明瞭であった（医師）
- ・早くても良く分からない部分があった（看護師）
- ・音声途切れたこと（看護師）
- ・緩和ケアは長崎は加算が取れずに苦悩している病院が多い。一つは精神科医がいないのが原因。その部分は緩和できないのか？（看護師）
- ・拠点病院の要件（看護師）
- ・緩和ケアセンターの看護師の人員確保をどうしたらいいか。都会では専門、認定看護師が多く各病棟にあふれているが、地方の病院では緩和ケアチームを維持するだけでも精一杯の状況の県もあると思う。各病院への予算はいくらあるか、予算は具体的にどのようなことに使用して良いのか（看護師）
- ・前の時間がどうしても押してしまい、講演と質疑応答も押してしまう（看護師）
- ・いつも時間が少なく、早口になる。具体例を入れて説明が欲しい（看護師）
- ・全体目標の「3がんになっても安心して暮らせる社会の構築」についてどう進展していくのか、WGを作って今後検討されるのか等についてお話を聞きたいと思いました（看護師・NPO）
- ・各グループ討議ですが、事前にアンケートをしっかりと集計して問題点を明確にできる内容と時間にして欲しい（看護師）
- ・時間配分（看護師）

- ・現場の意見としては、理想と現実があり難しいなあと思った。しかし理想を高く持っていないといい方向に向かっていかないと思う（看護師）
- ・地域でのがん治療を集約させるか、均てん化させるか（薬剤師）
- ・地域がん診療病院（仮）の今後（薬剤師）
- ・5年前の比較で現状がわかって良かったです（薬剤師）
- ・がん拠点病院の今後の方向性がわかった（診療放射線技師）
- ・今後のがん対策の動向について知ることができた（診療放射線技師）
- ・時間の制限で仕方がないが、少し早口であったためまた改めて要点を確認したい（MSW）
- ・就労支援と病院との関係（MSW）
- ・がん患者の就労に関する総合支援事業についてももう少し詳しく知りたいです（MSW）
- ・緩和ケアセンターについて（MSW）
- ・統計データの活用について（事務職員）
- ・検討事項が多すぎる（事務職員）
- ・がん情報（ネット上）が色々ありすぎて、一般の人にはわかりにくいのでは（事務職員）
- ・若尾先生の講演（事務職員）
- ・がん登録に関すること（事務職員）
- ・拠点病院以外の病院についてのがん患者の治療等に今後どう連携を考えられるのか？（事務職員）
- ・地域性を踏まえた検討を望みます（事務職員）
- ・時間が不足し、説明が駆け足となってしまったこと（事務職員）
- ・今年度の現況調査報告の項目が増える方向であるのは間違いないのですが、早くその内容がわかればいいのですが報告担当者としては一番気になります（事務職員）
- ・今後の人材育成をどの様にするべきかが課題となります（事務職員）
- ・討議報告が長い。対象を絞った方がいいのでは。実臨床に役立つ内容は一部のみ（）
- ・各病院より集まり話し合ういい機会です。事前に話し合いたいテーマなど決めてもらい、事前に各病院で話し合ったことを出すなどすると短い時間が有意義ではないでしょうか（）

③ 講演に対する要望

- ・内容がたくさんで、少し時間が足りなかった印象でした（医師）
- ・アンケート結果はアンケートに答えた人以外には意味のある情報に思えません（医師）
- ・定期的な情報提供（医師）
- ・このままでいいと思います（医師）
- ・スケジュールが極めてタイト（長くて集中力が続かない）（医師）
- ・一部の者発言のみが目立つ（医師）
- ・来年もお願いします（医師）
- ・指定要件の中のキーとなる項目があるならば、教えて欲しい（医師）
- ・各部門ごとの講演をして欲しい（活動の参考になるため）（看護師）
- ・かなりハイスピードでの講演だったので、聞きもらしたところもある（看護師）
- ・新たに加わった小児がん対策についてくわしく（看護師）

- ・今後もがん診療の新しい仕組み等、拠点病院としての役割が具体的に説明が欲しい。常に新しい情報を教えて下さい（看護師）
- ・各グループの発表時間は短縮して下さい。要点を押さえて欲しいです（看護師）
- ・在宅緩和ケアパスについて知りたい（看護師）
- ・特にありません。非常にわかりやすかったです（薬剤師）
- ・がん登録について。緩和ケアセンターについて（診療放射線技師）
- ・時間をもう少し延長して頂きたい（事務職員）
- ・若尾先生尾講演はわかりやすかったです（事務職員）
- ・生存調査について（事務職員）
- ・今のままでいいです（事務職員）
- ・今後もこのような会があることを希望します（事務職員）
- ・最新の情報についてのお知らせ（事務職員）
- ・今まで通り国の動向がより具体的にわかる内容でお願いします（事務職員）

次回の講演で希望すること

- ・毎年若尾先生に来てもらいたいです（医師）
- ・検診受ける、診断について（医師）
- ・データ二次利用、臨床への利用、こういった関連の話が聞きたい（医師）
- ・宿泊での研修会（医師）
- ・全体的にもう少し余裕を（医師）
- ・できれば時間厳守で進めて欲しい。参加者は長崎市内だけではないので・・・（看護師）
- ・時間内に終了して欲しい（看護師）
- ・開始が 13：30 からだと遠くから来る場合、昼食の時間が取れないので、できればお弁当の準備をして頂ければ助かります。
- ・遠方から来るので、帰りの時間についても考慮して下さい（看護師）
- ・在宅緩和ケアパス、看取りパスについて（看護師）
- ・時間が長いので、上層部の質問は終会後にできないか（薬剤師）
- ・予定時刻で修了できるようなスケジュールであればありがたいと考えます（薬剤師）
- ・大学病院がいいです（MSW）
- ・もう少し時間を短縮してもらいたい。16 時位までなど（MSW）
- ・別のテーマで講演して欲しい（事務職員）
- ・今のままでいいです（事務職員）
- ・特に今まで通りでいいと思います（事務職員）
- ・終了時間が守られるようになればいいです（臨床心理士）

がん診療センターに対するご要望があれば教えて下さい

- ・ある分野でポイントを絞ってテーマをわかりやすくして欲しいと思う（医師）
- ・みなさまお疲れ様でした。またよろしくお願い致します（医師）

- ・一般的な検診ではなく、病状ない時点でなりやすい癌についてのみ検査を受けることは、保険適用にできない？（医師）
- ・申し込み送付しております。名札間違い、名簿に名前が載っていない（看護師）
- ・NPO ピンクリボンながさきから2名参加を申し出ていたが、出席者名簿になかった。今後も「がん相談部門」に参加したいのでよろしくお願い致します（看護師・NPO）
- ・内海と満居は患者会ではないので、NPOと患者会の区別もお願いします（看護師・NPO）
- ・がん相談支援部門の研修会についてもお知らせいただきたい（看護師・NPO）
- ・各施設間の情報の共有化、スムーズな体制作りをお願いしたい（看護師）
- ・日程に関して例年通り7月に開催して頂く事は可能でしょうか。4月、6月は先生方の移動もあり、いろんな面で周知ができません。ご検討をお願い致します（事務職員）
- ・お疲れ様でした（事務職員）